

- 問1 第二次世界大戦後のアジア情勢について、毛沢東を主席として1949年に中華人民共和国が建国された後の出来事として、インドネシアのバンドンで1955年に開催され、新興勢力であるアジアやアフリカの国々が平和十原則を採択した会議の名称を答えなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 日韓基本条約調印会議 2. サンフランシスコ平和会議 3. アジア・アフリカ会議 4. 日米安全保障会議
- 問2 冷戦終結に関連する一連の出来事をまとめた記録において、1989年の東欧民主化や冷戦終結宣言のあと、1990年に実現した、分断されていた国家が再び一つになった出来事はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. キューバ危機の発生 2. ドイツの統一 3. ベルリンの壁の建設 4. ソビエト連邦の解体
- 問3 380年以上の歴史を持ち、約1700人が参加する大規模な伝統的な祭りにおいて、伝統文化を次世代へ継承するために行われている取り組みの目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 祭りの担い手不足を解消するために、伝統的な儀礼の内容を大幅に簡略化し、事前の練習や準備を一切不要にすること 2. 子どもたちが主役となる行列の企画や親子体験教室を通じて、地域住民が祭りに親しみ、継続的に関わる意欲を高めること 3. 観光客の誘致のみを主な目的として、伝統的な道具をすべて現代的なデザインに変更し、短期間で効率的に祭りを運営すること 4. 伝統技術の劣化を防ぐために、地域の住民は参加させず、歴史の専門家のみによってすべての行事を管理・保存すること
- 問4 日本の環境政策の歩みについて、次の3つの出来事を年代の古い順（発生した順）に正しく並べたものはどれですか。
1：温室効果ガスの排出削減に向けた国際的な枠組みである「パリ協定」への参加
2：深刻な公害問題に対処するために「公害対策基本法」を制定
3：地球規模の環境問題に対応するため、公害対策基本法を発展させた「環境基本法」を制定 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 2（公害対策基本法） → 3（環境基本法） → 1（パリ協定） 2. 2（公害対策基本法） → 1（パリ協定） → 3（環境基本法） 3. 1（パリ協定） → 3（環境基本法） → 2（公害対策基本法） 4. 3（環境基本法） → 2（公害対策基本法） → 1（パリ協定）
- 問5 1989年に起きた「ベルリンの壁の崩壊」から、1991年の「ソ連（ソビエト社会主義共和国連邦）の解体」に至るまでの国際情勢の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 壁が崩壊した直後のマルタ会談でソ連の解体が決まり、その影響でドイツの南北統一が実現した 2. 壁の崩壊に先立ってマルタ会談が行われており、その合意に基づいてベルリンの壁が撤去された 3. 壁の崩壊によって東西対立が緩和し、マルタ会談での冷戦終結宣言を経て、翌1990年にドイツが統一された 4. 壁の崩壊を受けてマルタ会談が開かれたが、冷戦の終結はソ連が解体される1991年まで持ち越された
- 問6 伝統文化の継承を目指すある地域では、子どもを対象とした体験活動を実施しており、参加した子どもからは「緊張したけれど最後まで頑張れた」「祭りに興味が湧いた」といった感想が寄せられています。このような次世代に向けた活動において、重視されている視点として正しいものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 古くから伝わる作法を一切変えずに継承するため、子どもの体力や関心に合わせた調整は行わないという視点 2. 伝統行事を単なる見学対象とするのではなく、体験を通じて当事者としての意識や関心を育てる視点 3. 地域の祭りを完全にビジネス化し、参加する子どもたちから高額な参加費を徴収して収益を最大化させる視点 4. 伝統行事の保存は学術的な調査のみが重要であるため、子どもたちの感想は記録として残さないという視点
- 問7 1980年代後半から1990年にかけての、世界の情勢とドイツの動きについて説明した文として、背景と因果関係が正しいものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 冷戦による東西陣営の対立が激化したため、ドイツを二つの国に分断し、ベルリンの壁を建設することが決まった 2. ソ連が解体されたことを直接のきっかけとして、東ドイツが西ドイツに吸収される形でベルリンの壁が建設された 3. ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した 4. アメリカとソ連が冷戦の開始を宣言したことをきっかけに、ドイツは資本主義を掲げて再統一を果たした
- 問8 1989年に地中海のマルタで行われた会談において、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が、第二次世界大戦後から続いていた西側諸国と東側諸国の対立に終止符を打つことを宣言した出来事を何といいますか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
1. ベルリンの壁の建設 2. 冷戦の終結 3. 第一次石油危機 4. 国際連合の設立
- 問9 1990年代初頭に起こった湾岸戦争では、日本は多額の資金援助を行いました。これを背景に、国際平和のための協力体制を整え、自衛隊などが国連の活動に参加できるようにすることを目指して1992年に成立した法律を何といいますか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 日米安全保障条約 2. 国際平和協力法（PKO協力法） 3. 非常事態宣言法 4. 破壊活動防止法
- 問10 1980年代後半から1990年代初頭にかけて、日本の経済において土地や株式の価格が、実体経済の動きとは無関係に異常に高騰した好景気のことを何と呼びますか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. デフレーション 2. 高度経済成長 3. 安定成長期 4. バブル経済
- 問11 南アフリカ共和国では、かつてスポーツ観戦の客席が人種によって分断されているような状況がありました。この人種隔離政策の撤廃を目指して活動し、長期間の投獄を経て1994年に同国初の黒人大統領となった人物は誰ですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. マハトマ・ガンディー 2. キング牧師 3. バラク・オバマ 4. ネルソン・マンデラ
- 問12 1989年にアメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が、地中海に浮かぶ島で会談を行い、第二次世界大戦後から長く続いてきた米ソの対立構造に終止符を打ちました。この「冷戦の終結」を宣言した会談を何と呼びますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. マルタ会談 2. ポツダム会談 3. サンフランシスコ会談 4. ヤルタ会談

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アジア・アフリカ会議	第二次世界大戦後、中国では国民党との内戦を経て1949年に中華人民共和国が建国されました。その後、植民地支配から独立を果たしたアジアやアフリカの国々が1955年にインドネシアのバンドンに集まり、平和共存や反植民地主義を掲げるアジア・アフリカ会議を開催し、国際社会での存在感を高めました。
問2	答え 2 ドイツの統一	1989年11月に東西冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊したことを受け、翌1990年には資本主義体制の西ドイツが社会主義体制の東ドイツを吸収する形でドイツ統一が果たされました。これはヨーロッパにおける冷戦構造が消滅したことを象徴する出来事です。
問3	答え 2 子どもたちが主役となる行列の企画や親子体験教室を通じて、地域住民が祭りに親しみ、継続的に関わる意欲を高めること	地域の伝統文化を長く維持するためには、単に形式を保存するだけでなく、その地域に住む人々が自発的な担い手として育つ環境が必要です。子ども向けの行列や親子対象の体験教室は、次世代を担う層が幼少期から伝統に直接触れる機会を作り、自分たちの地域の文化に誇りや愛着を持つきっかけとなります。これにより、専門家任せではない、地域全体による持続可能な継承が可能になります。
問4	答え 1 2（公害対策基本法） → 3（環境基本法） → 1（パリ協定）	日本の環境対策は、まず1967年に四大公害などの深刻な被害を受けて「公害対策基本法」が制定されました。その後、1992年の地球サミットを経て、翌1993年により包括的な「環境基本法」へと移行しました。さらに、21世紀に入り地球温暖化対策が国際的な急務となる中、2015年の国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）において「パリ協定」が採択され、日本もこれに参加して温室効果ガスの削減目標を掲げています。
問5	答え 3 壁の崩壊によって東西対立が緩和し、マルタ会談での冷戦終結宣言を経て、翌1990年にドイツが統一された	1989年11月にベルリンの壁が崩壊したことで東西の緊張が急速に解け、同年12月のマルタ会談で冷戦の終結が宣言されました。この流れを受けて、翌1990年には東ドイツが西ドイツに吸収される形でドイツの統一が実現しました。ソ連の解体はこれら一連の出来事の最後である1991年末に起こったものであり、各出来事の因果関係と時系列を正確に把握しておくことが重要です。
問6	答え 2 伝統行事を単なる見学対象とするのではなく、体験を通じて当事者としての意識や関心を育てる視点	伝統的な祭りの継続には、担い手の不足や高齢化が共通の課題となっています。子ども専用の道具を用いた行列や体験教室は、子どもたちが「自分も祭りの一部である」という達成感を得られるように設計されています。こうした肯定的な体験が「次も参加したい」という継続的な意欲につながり、結果として地域の伝統文化が次世代へと引き継がれていく土台となります。
問7	答え 3 ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した	ソ連でゴルバチョフがペレストロイカ（改革）を進めたことで、東欧諸国で民主化運動が加速しました。その結果、1989年に冷戦終結が宣言され、翌年に東西ドイツの統一が果たされました。ベルリンの壁は冷戦初期の1961年に東側から西側への人口流出を防ぐために建設されたものであり、冷戦の終結に向かう時期の動きとは逆の事象です。
問8	答え 2 冷戦の終結	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長は「ペレストロイカ」と呼ばれる社会主義体制の改革を進め、西側諸国との協調路線へ転換しました。1989年のマルタ会談では、資本主義陣営（西側）のアメリカと、社会主義陣営（東側）のソ連の両首脳が、長年にわたる対立構造の解消を世界に示しました。
問9	答え 2 国際平和協力法（PKO協力法）	冷戦終結後の世界で地域紛争が続く中、湾岸戦争での経験から日本も資金提供のみならず「国際貢献」のあり方を問われることになりました。国連の平和維持活動（PKO）に協力し、人道的な貢献を行うための法的根拠としてこの法律が成立し、カンボジアなどへの自衛隊派遣が行われるようになりました。
問10	答え 4 バブル経済	1980年代後半、円高対策としての金融緩和などを背景に、投資目的の資金が土地や株式に集中しました。その結果、価格が実体経済の規模を超えて膨れ上がりましたが、1990年代初頭にこれらが急落（崩壊）し、日本経済は「失われた20年」と呼ばれる長期的な不況に陥ることとなりました。
問11	答え 4 ネルソン・マンデラ	ネルソン・マンデラは、人種隔離政策に反対して27年間にわたり投獄されました。釈放後は白人政府との交渉を進め、全人種が参加する初めての総選挙を経て大統領に就任し、人種間の和解と新しい国づくりに貢献しました。
問12	答え 1 マルタ会談	1989年に地中海のマルタ島で行われたこの会談は、冷戦の終結を象徴する歴史的な出来事です。1945年に開催され、戦後の国際秩序を話し合った「ヤルタ会談」は冷戦の始まりに深く関わるものであり、名称が似ているため入試でも非常によく狙われる紛らわしいポイントです。